

第 32 回 キャロットステークス

御協賛趣意書

第 32 回 キャロットステークス 実行委員会

日本社会人団体馬術連盟

ごあいさつ

拝啓、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃から馬術の普及と馬事の振興に対し格別のご指導、ご支援を賜りまして心より厚くお礼申し上げます。

日本社会人団体馬術連盟について

本大会を主催いたします「日本社会人団体馬術連盟」は、1968年に「社会人団体馬術同好会」として結成され、1976年に「社会人団体馬術連盟」、1979年に「日本社会人団体馬術連盟」と改称し、現在に至っております。当連盟は、各都道府県馬術連盟、全日本学生馬術連盟等その他の組成団体とともに、社団法人 日本馬術連盟の正会員として位置づけられ、日本馬術連盟に理事を派遣しています。

当連盟の会員は、官公庁や企業の職域をベースとする乗馬団体であり、現在33団体が加盟しており、その所属部員数の合計は約2,500名となっています。部員は、学生馬術界の出身者のほか、社会人になってから乗馬を始めた者も多く、平日は仕事に従事し、週末の余暇を乗馬に当てて楽しんでおり、「生涯馬術」を標榜し、日本における乗馬層の底辺拡大と健康的な社会づくりに貢献しております。当連盟および会員団体においては、一企業市民として、馬事の振興やスポーツ馬術の普及を通じ、持続可能な社会の実現に向けた社会的責任を果たしています。

当連盟は、会員団体及びその部員の向けに「実業団障害馬術大会」、「JBG 選手権大会」、「JBG ホースフェスティバル」をはじめとする競技会の開催のほか、一般競技者向けに「キャロットステークス」を主催しており、国際大会としては日本と韓国で交互に開催される「日韓社会人親善馬術大会」を開催しています。このほか、馬術講習会や技能認定審査会等を実施しております。これらの事業の企画立案、運営には、各会員団体の中から選出された理事および委員が中心となってあたっています。

キャロットステークスとは

1980年(昭和55年度)より続く本大会「キャロットステークス」も、今回で第32回を迎えることができました。これも皆様方のご支援、ご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

当連盟が目指しております大きな目的の一つに、乗馬層の底辺拡大があります。本大会はその一環であり、当連盟の会員団体に限らず広く乗馬愛好者を対象とした、日ごろの練習の技量検証の場、および交流の場として開催しております。実際、昨年の参加者の割合をみましても、当連盟の会員団体以外の参加者が9割以上を占め、また、高校生以下のチルドレン・ジュニアも1割以上を占めておりました。また、小学生から60歳を超えるシニアな方まで、幅広い年齢層の方にご参加いただき、乗馬・馬術が生涯スポーツであることを改めて感じさせてくれました。

本大会で開催いたします競技には、大きく障害馬術競技と馬場馬術競技の2つの種目があります。障害馬術競技(Show Jumping)は、障害が設置されたコースを走行する競技です。馬場馬術競技(Dressage)とは、馬をいかに正確にかつ美しく運動させるかを競う競技です。本大会では各種目において難易度を変えた競技を設定しており、参加者は自己のレベルに合わせた競技に出場することができます。これにより、初級者から上級者まで幅広い選手層が安全に楽しめる大会となっております。

平成23年3月11日に発生しました東日本大震災では多くの人々、馬たちが犠牲となりました。被災された皆様、そのご家族の方々に對しまして、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧、復興をお祈り申し上げます。

日本社会人団体馬術連盟では、この「第32回 キャロットステークス」を東日本大震災復興支援馬術大会と位置づけ、本大会の収益の一部を、東日本大震災の復興支援のための義援金として寄付させていただくこととしております。

この「第32回 キャロットステークス」を、皆様の復興への思いをひとつにして届ける大会にするべく開催に向け準備しておりますので、ぜひご参加、ご協賛いただきたく、本大会の趣旨にご賛同の上、ご協力、ご支援を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

2011年7月吉日

第32回 キャロットステークス 実行委員会
日本社会人団体馬術連盟
会長 菅原 俊之

日本社会人団体馬術連盟 加盟団体

《正会員団体》

伊藤忠商事相互会乗馬部	トッパン・フォームズ(株)馬術部
(株)魚国総本社馬術部	日本アイ・ビー・エム(株)馬術部
NTT馬術部	日本中央競馬会乗馬部
警視庁乗馬同好会	(株)日本馬事普及馬事研究部
皇宮警察馬術部	日立国際電気(株)馬術部
財務省乗馬会	富士通(株)馬術部
佐川急便(株)関西支社馬術競技部	防衛省乗馬同好会
社会人昭和大学ライディングチーム	パナソニック(株)乗馬部
衆議院乗馬会	パナソニック電気(株)馬術部
(株)損害保険ジャパン馬術部	パナソニックモバイルコミュニケーションズ(株)馬術部
東京都庁体育会乗馬部	三井物産(株)乗馬部
特別区文化体育会乗馬部	レッキス工業(株)馬術部

《準会員団体》

茨城県庁乗馬部	日本農産工業(株)乗馬部
JR東日本馬術部	農林水産省乗馬会
住友スリーエム馬術愛好会	ヤナギスポーツ乗馬部
セゾングループ乗馬部	山田&パートナーズ乗馬同好会
日本航空(株)乗馬会	

(平成 23 年 7 月 1 日現在)

第 32 回 キャロットステークス

開催概要

日 程	2011 年(平成 23 年)10 月 22 日(土) ～ 23 日(日)
開 催 場 所	日本中央競馬会 馬事公苑 東京都世田谷区上用賀 2-1-1
主 催	日本社会人団体馬術連盟
予 定 競 技	障害馬術競技： JBG 自馬選手権 障害馬術競技、中障害 D、小障害 100cm クラス、小障 碍 90cm クラス、小障害 80cm クラス、小障害 70cm クラス、ビギナーズジ ャンプ 馬場馬術競技： JBG 自馬選手権 馬場馬術競技、JEF 4 課目、JEF 3 課目 A、JEF 3 課 目 B、JEF 2 課目、部班競技
エントリー見込	約 500 エントリー 登録馬匹：120 頭 障害馬術競技：300 エントリー 馬場馬術競技：200 エントリー

前回大会のご紹介

大会名	第31回 キャロットステークス
日程	2010年(平成22年)11月6日(土)～7日(日)
開催場所	日本中央競馬会 馬事公苑 東京都世田谷区上用賀 2-1-1
主催	日本社会人団体馬術連盟
開催競技	障害馬術競技: JBG 自馬選手権 障害馬術競技、中障害 D、小障害 100cm クラス、小障害 90cm クラス、小障害 80cm クラス、小障害 70cm クラス、ビギナーズジャンプ 馬場馬術競技: JBG 自馬選手権 馬場馬術競技、JEF 4 課目、JEF 3 課目 A、JEF 3 課目 B、JEF 2 課目、部班競技
エントリー	587 エントリー 参加団体: 28 団体 登録馬匹: 131 頭 障害馬術競技: 357 エントリー 馬場馬術競技: 230 エントリー 出場区分: チルドレン(中学生以下): 8 エントリー ジュニア(高校生以下): 70 エントリー 一般: 461 エントリー 社馬連会員団体部員: 48 エントリー

御協賛のご案内

1. 御協賛内容

A プログラム広告

大会公式プログラムに御社広告を掲載いたします。

仕様：A4 サイズ モノクロ

製作部数：500部（第31回実績）

① 入稿について：

完全版下をご用意いただき、ご送付下さい。

- 完成済原稿については、Adobe Illustrator 形式とし、文字はアウトラインしたデータでの入稿をお願いいたします。
- Adobe Illustrator 形式での入稿ができない場合は、各種ソフトでできる範囲で作成いただき、画像ファイル等(サイズ:300dpi 以上)の素材を提出してください。
- 原稿作成に対応できない場合は、その都度御相談いたします。
- 前回大会に広告を出稿いただいております、同じ内容とする場合には、前回の版下がございますので、その旨ご連絡ください(開催年等はこちらで修正します)。

② 広告サイズと料金 (※金額・サイズは要検討)

A4 全面 白黒 (裏表紙)	60,000 円
A4 全面 白黒 (フチあり 265mm×170mm)	50,000 円
A4 横 1/2 頁 白黒 (130mm×170mm)	25,000 円

B ブース出店

競技会場周辺にブース出店をしていただきます。なお、ご出店につきましては大会プログラムへの広告掲載をお願いしております。

C 賞品のご提供

提供いただいた賞品を、競技入賞者への賞品といたします。大会プログラムで賞品提供として御社名を掲載させていただくとともに、表彰式で賞品提供のご紹介をさせていただきます。

提供いただきます賞品は、下記「第32回 キャロットステークス 実行委員会 事務局」までご送付ください。

D その他、御社にてご協力いただけることがございましたら、事務局までお問合せください。

2. お申込締め切り

2011年9月15日(木)

3. お申し込み・お問い合わせ先

第32回 キャロットステークス 実行委員会 事務局

〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-4 新川エフ2ビル 6階 日本社会人団体馬術連盟内

TEL: 03-3297-5630 FAX: 03-3297-5636

ホームページ: <http://www.jbg.jp/> e-mail アドレス: shabaren@mxq.mesh.ne.jp